



この広報は、共同募金の協力により発行しています。



No. 253

みずなみ社協だより

第2試合場



おもな内容

- 共同募金運動 2
- 支部活動報告・夏休み福祉学習講座報告 ... 3
- サロン代表者会議・サロン紹介 4
- 福祉まつり告知・介護者のつどい告知 5
- 日常生活自立支援事業 6
- 障がい者デイサービスさくら 7
- みなボラ 8~9
- クイズコーナー他 10

～水害時の対応を学ぶ～

(詳しくは9ページをご覧ください)

社会福祉法人 瑞浪市社会福祉協議会

瑞浪市樽上町1丁目77番地 電話：0572-68-4148 FAX：0572-68-4173

メール：m-syakyo@ob2.aitai.ne.jp ホームページ：https://www.m-shakyo.org

視覚障がいのある方に向け、音訳CD(デージー版)による「みずなみ社協」を発行しています。ご希望の方はご連絡ください。

共同募金運動にご協力を お願いします。



共同募金は計画募金

共同募金は、事前に福祉団体や施設から実施したい事業や揃えたい設備などの要望を聞き、「何のために」「どのくらいの金額を」集めるか、計画して取り組む募金です。要望に応えるために必要な金額がその年の「共同募金目標額」となります。

※目標額の設定はしておりますが、住民の皆様に対して強制するものではありません。



災害ボランティアの支援も行う共同募金

共同募金は原則寄付された地域で活用されますが、大規模災害が発生した場合は、災害が起きた地域にある「共同募金会」に対し、他県の「共同募金会」が都道府県を越えて拠出します。大規模災害発生時に支援を必要とする方々のために救援活動を行うボランティア団体又は社会福祉施設などの活動にかかる経費の一部を支援しています。

自治会を通して共同募金のお願いをしております。

また、事業所様には共同募金会より直接お願いしております。

皆様のご協力をお願いいたします。

瑞浪市
では、

昨年度 **6,571,485円** の募金が集まり、
そのうち **1,013,982円** が歳末たすけあい募金として昨年度中に
配分されました。今年度は **5,026,000円** が配分されます。

●社会福祉協議会への配分

- ・社協だよりの発行（年6回）
- ・福祉まつりの開催
- ・福祉映画会の開催
- ・福祉講演会の開催
- ・ひとり暮らし高齢者対象「ひなたぼっこのつどい」の開催 など



●どんぐり工房への配分

- ・日中活動支援車両の購入

釜戸支部が交流会を開催しました。

6月10日、社会福祉協議会釜戸支部が、民生委員さんとの交流会を開催しました。地域ごとに4つのグループに分かれ、日頃おこなっている高齢者への声掛け訪問や、いきいきサロンについて情報を共有しました。毎月おしゃべりができるのを楽しみに待っていてくださる方もあれば、拒否されているように感じる事もあるという話や、コロナ禍で地区の寄り合いやサロンが中止になり、地域の情報がつかめなくなったという話などがあり、皆さんが迷いながらも見守り活動をされていました。災害など緊急時の対応には、日頃のつながりが高い効果を発揮します。無理せず気負わず、さりげない見守りで福祉のまちづくりに貢献いただくと幸いです。



夏休み福祉学習講座

中学生がボランティアを体験！



8月3日、音訳ボランティア「ともしび会」の方を講師に福祉学習講座を開催し、中学生10名が「音訳」について学びました。写真を言葉で説明したり、実際に自分の声を録音して聞く体験をしました。参加した中学生は、「音訳の難しさを知った。緊張したけれど楽しかった」、「自分も誰かのためにできることを考えていきたい」と感想を話していました。

8月9日・23日にはひとり暮らし高齢者向け機関紙「ひなたぼっこ」を作成する体験に中学生4名が参加しました。

地域のひとり暮らし高齢者に声かけ訪問して「ひなたぼっこ」を配付する「福祉委員」の役割を学んだうえで、ボランティア団体「ハートメール」のメンバーと一緒に紙面の作成に取り組みました。「ひなたぼっこ」9月号と10月号に今回参加者が作成したページが掲載されます。



サロン代表者会議を開催しました。



6/29(水) 土岐地区



7/13(水) 釜戸・大湫地区



7/27(水) 陶地区



8/3(水) 日吉地区



土岐地区・釜戸大湫地区・陶地区・日吉地区にて、ふれあいいきいきサロン代表者会議を開催しました。

地域に住む人が気軽に集まり交流することで、「閉じこもり」を防いで健康を保つ「ふれあいいきいきサロン」。今年度はその運営をしているサロン代表者と、地区別で現在の活動内容や課題などを話し合っています。約2年半前からのコロナ禍で感染予防を考え、ほとんどのサロンがいったん集まることを中止しました。その後、少人数サロンや屋外で開催できるサロンは再開されたものの、再開ができずにいるサロンもあります。

見えないウイルスへの不安は、確かにあります。同時に、「地域の人のつながりが切れてしまう」という不安、「気軽にしゃべりができるサロンは体の健康だけでなく心の健康にもなる」という声も聞かれます。検温・消毒・マスクの着用・換気等の感染予防策を行ったり開催方法を工夫したりする中で、地域の人笑顔になれる場が作り出していけると良いですね。

地域の集まりの場紹介

Vol.5

「GNP85」

G (元気で)
N (寝込まず)
P (ピンピン過ごそう)
85歳をめざして!

これがこのサロンの
名前の意味です!



釜戸町民を対象に上切区公民館で毎週金曜日にストレッチや体操、筋力トレーニングに取り組んでいます。筋力が落ちるとやる気が下がってひきこもりになりがちです。「歳を重ねても自分のことはできるだけ自分の力でできる状態でいたい。家族に介護の負担をかけたくない。」との思いで皆さんトレーニングに励んでいます。参加メンバーは「このサロンのおかげで健康が維持できていると思う」と笑顔で話してくださいました。

第36回

みずなみ福祉まつり開催について

日時 令和4年10月8日(土) 9:30~14:00

場所 市民福祉センター「ハートピア」

バザー、ボランティア体験、作品展示などを予定しています。
詳細は広報みずなみ(10月号)折込チラシにてお知らせします。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催を縮小または中止する可能性があります。



介護者のつどいのご案内

ご自宅で家族の介護をしている方、リフレッシュに来ませんか。参加者同士で情報交換したり、気持ちを共有したりすることで、少しでも介護の負担を軽減できればと思います。

ハロウィンリースを作ろう



日時 9月20日(火) 13:30~15:00

場所 市民福祉センター「ハートピア」
1階多目的室

定員 15名

参加費 500円(材料費込)

持ち物 ・はさみ(園芸ばさみがおススメです)
作ったリースを持ち帰るための袋、
または箱
・室内履き(スリッパ)

申込締切 9月15日(木)

高齢者にもやさしい食事の教室



日時 10月20日(木) 10:00~12:30

場所 地域交流センター「ときわ」
調理室

定員 15名

参加費 500円(材料費込)

持ち物 エプロン・三角巾・マスク

申込締切 10月7日(金)

〈メニュー〉

- ・にらのあんかけバーグ
- ・かんたんナムル
- ・五色パパッと和え
- ・ココアムース

安心して暮らせるようお手伝いします 日常生活自立支援事業

こんなことでお困りではありませんか？

- 家に届いた書類の内容がわからない
- 日常生活に必要なお金の出し入れに自信がない
- 通帳や印鑑をどこにしまったかわからなくなることがある



こんなお手伝いをします

- ①福祉サービスをわかりやすく説明、利用するための手続き
- ②お金の支払い（福祉サービス利用料・公共料金・日用品・医療費など）、お金の出し入れ
- ③大事なものを貸金庫でお預かり（年金証書・印鑑・権利証など）

対象となる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどがあり、自分ひとりで福祉サービス利用契約の判断が不安な方や、日常生活に必要なお金の出し入れ・書類の管理をするのに不安のある方。

※施設や病院で生活している人も利用できます。

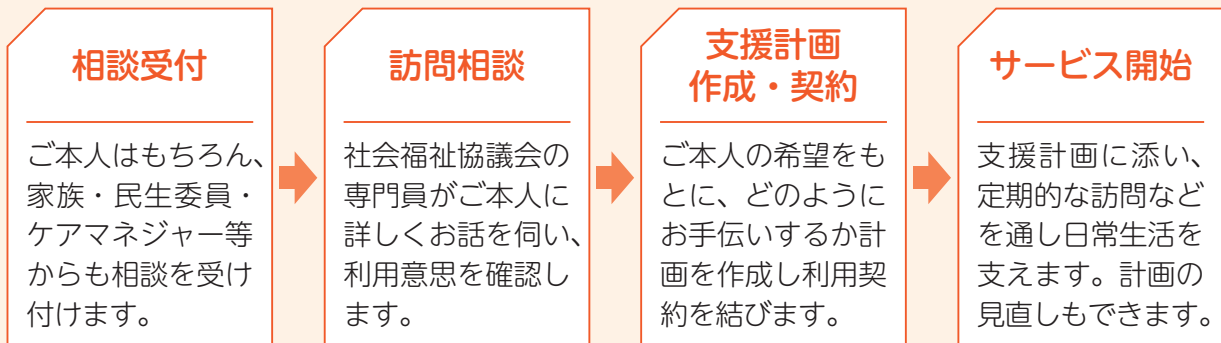
※判断能力の著しい低下がみられる場合は、成年後見制度が活用できるようご案内いたします。

利用料

福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス	……………	1時間あたり	1,000円
書類等預かりサービス	……………	1か月あたり	500円

※契約までの相談は無料です。契約後の援助に費用がかかります。 ※生活保護世帯は無料です。

サービス利用のながれ



相談受付

ご本人はもちろん、
家族・民生委員・
ケアマネジャー等
からも相談を受け
付けます。

訪問相談

社会福祉協議会の
専門員がご本人に
詳しくお話を伺い、
利用意思を確認し
ます。

支援計画 作成・契約

ご本人の希望をも
とに、どのように
お手伝いするか計
画を作成し利用契
約を結びます。

サービス開始

支援計画に添い、
定期的な訪問など
を通し日常生活を
支えます。計画の
見直しもできます。

利用者募集

障害者デイサービスセンター

さくら

私たちと一緒に“1歩”を踏み出してみませんか？
少人数でゆっくり活動しています！

- 対象者** 身体障害者手帳、療育手帳をお持ちの身体障がい者及び知的障がい者の方
- 活動内用** 作業訓練(誕生日カードや封筒作り)、創作活動(手芸・ちぎり絵・小物作り) 社会適応訓練(パソコン)、レクリエーション(花見・買い物・喫茶など)
- 利用回数** 週1～2回
- 利用日** 月曜から金曜(祝日、年末年始は休み)
- 利用時間** 9:00～16:00(送迎時間を含む)
- 利用料** 無料(ただし、送迎費:片道100円 往復200円)
- 給食費** 希望者のみ(360円・450円・510円から選べます)



活動風景



パソコン



外出



レクリエーション



個人作品作り



作業



お問い合わせ

障害者デイサービスセンターさくら
瑞浪市役所 社会福祉課 障がい福祉係

☎ 0572-66-1211

☎ 0572-68-2113



生活支援ボランティア養成講座受講者募集！！

リモコンの電池や電球の交換、扇風機を片付けたりストーブを出したり、衣替えをしたり…私たちにとって何気ない日常の動作。そんなちょっとしたことが、自分ではできなくて困っている方もいます。

“季節に合った服を着て過ごしたい。寒い日にはストーブをつけて暖まりたい。明かりがついていると安心する”そんなふつうの暮らしは、だれかの支えが少しあれば、つづけることができます。

本講座では、ちょっとした困りごとに自分の力を貸す生活支援ボランティアの基礎を学びます。むずかしいことはありません。「なにか自分もやってみたいけど、なにができるかな？」と思われる方は、ぜひ、受講してみてください♪



内容

- ①『生活支援ボランティアが求められる背景について
～生活支援ボランティアってなにをする？～』
講師：岐阜県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア担当 安田太一氏
- ②『高齢者のこころと身体・認知症を理解する』
講師：みずなみ陶生苑 片桐千絵氏
- ③『障がい者のこころと身体を理解する』
講師：東濃基幹相談支援センター 笠原佐知子氏
- ④『実際の生活支援ボランティア活動について～ふくしお助け隊の活動紹介～』
講師：ふくしお助け隊メンバー



日時

10月27日(木) 13:30～15:30

場所

市民福祉センター ハートピア 2階介護者教室・ボランティア研修室

対象者

ボランティア活動に関心のある市民 (定員25名)

受講料

無料

申込

瑞浪市社会福祉協議会 ☎0572-68-4148

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては講座を中止する可能性があります。



東濃5市社協 災害ボランティアセンター 設置・運営合同訓練を行いました。



左：栗田暢之氏 右：赤池博美氏

令和4年6月24日、瑞浪市民体育館に東濃5市（中津川市・恵那市・多治見市・土岐市・瑞浪市）の社会福祉協議会職員および災害時に連携して復旧支援などの活動を行う関係団体のメンバーが集まり、「災害ボランティアセンター設置・運営合同訓練」を行いました。

前半は認定NPO法人「レスキューストックヤード」の栗田暢之氏による講演で、被災者が留意する点および法制度について学びました。

後半は災害ボランティア「愛・知・人」の赤池博美氏による演習で、参加者は水害時の床下の状態や壁の保全方法などを実際に体験しました。

東濃5市の社会福祉協議会は災害時の協定を結んでいます。いざという時に災害ボランティアセンターが機能するよう、今後も合同で災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行っていきます。



床板はがし体験



各種道具についての説明



工具を使う練習



養生テープを貼る体験



床下の狭さを体感

実はコレ、災害時に備えておくと便利です!



災害に備えて食料や日用品の備蓄をしている方は多いですが、それ以外に備えておくと良いものを、災害ボランティア「愛・知・人」さんに教えていただきました。

■厚手のブルーシート（#3000と記載されているもの）

薄いシートは破れやすいので、丈夫な3000番台以上のシートがおすすめです。雨漏り対策に使用する場合はロープを通す穴が有るものにしましょう。

■養生グッズ

災害が発生するとお店の養生グッズが売り切れとなり、手に入りにくくなります。復旧作業で壁など家の中が汚れたり傷ついたりするのを防ぐため、各家庭で用意しておくと、いざという時困りません。



聴覚障害ってなに？

「聴覚障害の基礎知識を学ぶ講座」のご案内

一般社団法人岐阜県聴覚障害者情報センターより聴覚に障害のある職員の方にお越しいただき、障害に関することや簡単な手話を教えていただきます。

- 日時** 10月22日(土) 10:00~12:00
- 場所** 市民福祉センター ハートピア
- 定員** 15名 **参加費** 無料 **持ち物** なし
- 申込** 社会福祉協議会 ☎0572-68-4148

- ちょっと勉強したい方
- 当事者の話を聞いてみたい方
- 手話を体験してみたい方

どなたでもご参加いただけます。



広げよう!シトラスリボンプロジェクト

瑞浪高等学校家庭クラブ所属の「家庭クラブ員」が作成したシトラスリボンをハートピア1階に設置しています。キーホルダータイプとバッジタイプの2種類があります。ハートピアにお越しの際はご自由にお持ち帰りください。数量に限りがありますのでご了承ください。※シトラスリボンプロジェクトは、新型コロナウイルス感染者への「差別」や「偏見」のない暮らしやすい社会を目指して愛媛県から始まった運動です。

あたたかいところ ありがとうございました。

(6月1日~7月21受付分 敬称略)

寄付金・物品

- ピアゴ瑞浪店 … “小さな善意で大きな愛の輪”運動 店内募金箱 80,042円
- 匿名 …………… 100,000円
- 高田商会 … ハガキ、テレホンカード 匿名3名 … 紙オムツ、紙パンツ

古切手

- (有)ミエ鋼/㈱ツノガイ不動産/ゆい/めい/㈱東濃マシンツール
- 丸新(株)/山村智/麗澤瑞浪中学・高等学校/匿名3名



ピアゴ瑞浪店

? クイズコーナー ?

問題 新型コロナウイルス感染者への「差別」「偏見」のない社会を目指して愛媛県から始まった運動の名前は何でしょう？

♥正解者の中から、抽選で3名様に「きなあつ瑞浪」の商品券(1,000円分)をプレゼントします。

応募方法 ハガキに、答え・住所・氏名(ふりがな)・社協だよりの感想を書いて〒509-6123 瑞浪市樽上町1-77 瑞浪市社会福祉協議会 クイズコーナー係までお送りください。*個人情報は厳重に管理いたします。
ホームページからも応募できます。https://www.m-shakyo.org

応募締め切り 令和4年9月26日(月) 消印有効

7月1日号の答え 「金曜日」

当選者 愛知 正紀様 岩田 緑様 吉田 美子様 *当選者には景品を8月26日に発送しました

